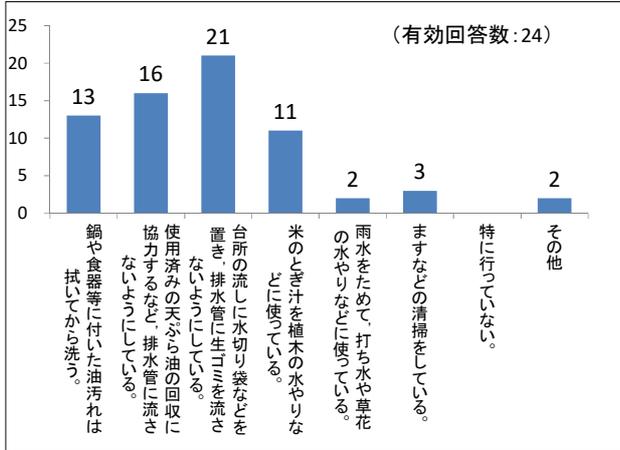


【有効回答数：24】

(家庭からの排水について)

Q1 あなたが日頃、下水道を大切に使うために行っていることは何ですか。当てはまるものすべてに○を付けてください。(複数回答)



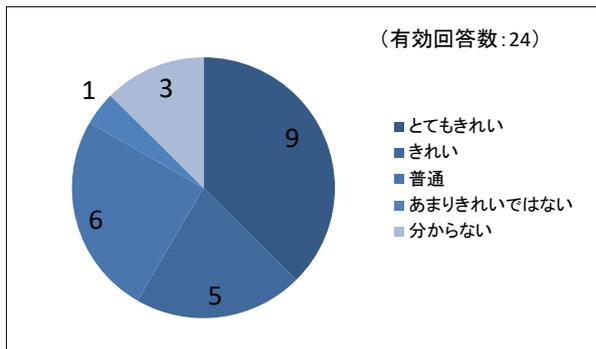
No.	選択肢	人数
1	鍋や食器等に付いた油污は拭いてから洗う。	13
2	使用済みの天ぷら油の回収に協力するなど、排水管に流さないようにしている。	16
3	台所の流しに水切り袋などを置き、排水管に生ゴミを流さないようにしている。	21
4	米のとぎ汁を植木の水やりなどに使っている。	11
5	雨水をためて、打ち水や草花の水やりなどに使っている。	2
6	ますなどの清掃をしている。	3
7	特に行っていない。	0
8	その他	2

【その他の意見】

- ・排水口の掃除
- ・節水に心がけ、食器を水やお湯につけおきしてから洗う。

(下水処理について)

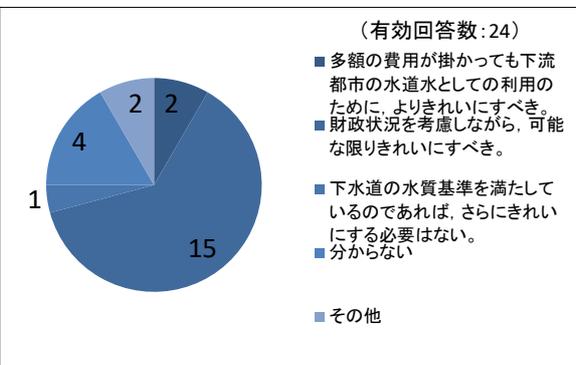
Q2 京都市の各水環境保全センターの放流水は、下水道の水質基準をクリアしているとともに、順次高度処理を取り入れることで、よりきれいにして放流しています。その放流水についてどのように思われますか。1つ選んでください。



No.	選択肢	人数
1	とてもきれい	9
2	きれい	5
3	普通	6
4	あまりきれいではない	1
5	汚い	0
6	分からない	3
7	その他	0

(高度処理について)

Q3 市内河川の保全とともに、琵琶湖・淀川流域の中流域に位置する京都市として、大阪湾の水質保全や大阪市などの下流都市の水道水源を保全するためにも、今後更なる高度処理を推進していくところですが、下水処理した水質のレベルとして望ましいと思うものはどれですか。1つ選んでください。



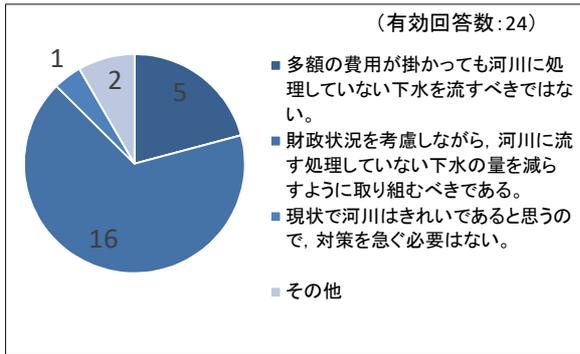
No.	選択肢	人数
1	多額の費用が掛かっても下流都市の水道水としての利用のために、よりきれいにすべき。	2
2	財政状況を考慮しながら、可能な限りきれいにすべき。	15
3	下水道の水質基準を満たしているのであれば、さらにきれいにする必要はない。	1
4	分からない	4
5	その他	2

【その他の意見】

- ・二重で投資することのないよう、下流都市の財政と調整をしながら、適切な水準に保ってほしい。
- ・大阪市などの下流都市の水道事業者や市民の方々がどう思われているか、必要に応じて意見交換することも大事ではないか。

(合流式下水道の改善について)

Q4 合流式下水道では、雨水と汚水(家庭から出る排水など)を同じ管で排除しています。そのため、雨天時に一定の量以上の雨が降ると、汚水の混じった雨水が河川などにそのまま放流されることがあります。その対策として、あなたの意見に最も近いものを1つ選んでください。



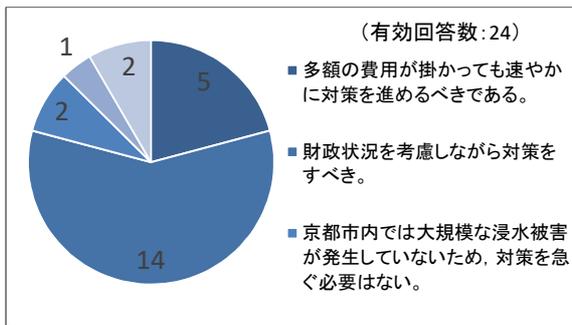
No.	選択肢	人数
1	多額の費用が掛かってでも河川に処理していない下水を流すべきではない。	5
2	財政状況を考慮しながら、河川に流す処理していない下水の量を減らすように取り組むべきである。	16
3	現状で河川はきれいであると思うので、対策を急ぐ必要はない。	1
4	分からない	0
5	その他	2

【その他の意見】

- ・家庭などのトイレから出る排水は衛生上良くなく、水質汚染だけでなく、健康にも影響が出ると思いますし、台所から出る洗剤や食用油も河川に流れこむのではという不安があります。水質検査を継続し、必要であれば、合流式下水道の調査、点検も考えなければと思います。
- ・過疎地等では、まだ河川に放流している地域もあるので、必要最低限の対策で問題ないと思う。

(浸水対策について)

Q5 京都市においては、浸水対策の目標を10年に一度の確率の大雨(62mm/時)への対応とし、雨水幹線や雨水貯留施設を整備しています。今後の浸水対策の進め方について、あなたの御意見に最も近いものを1つ選んでください。



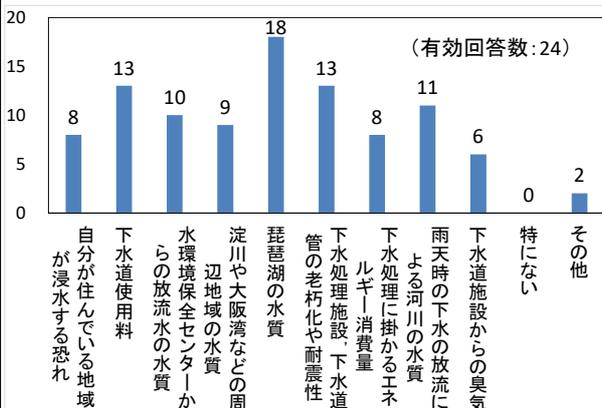
No.	選択肢	人数
1	多額の費用が掛かってでも速やかに対策を進めるべきである。	5
2	財政状況を考慮しながら対策をすべき。	14
3	京都市内では大規模な浸水被害が発生していないため、対策を急ぐ必要はない。	2
4	分からない	1
5	その他	2

【その他の意見】

- ・今までどおり、導水きよの工事、下水道の改修、合流式下水道の点検などを行う必要がある。
- ・貯めた雨水を災害時の飲料水としても活用できるなら、費用をかけても良いのではないかと。

(下水道事業における今後の取組について)

Q6 現在の下水道や水環境において、あなたが関心を持っていることについて、当てはまるものすべてに○を付けてください。



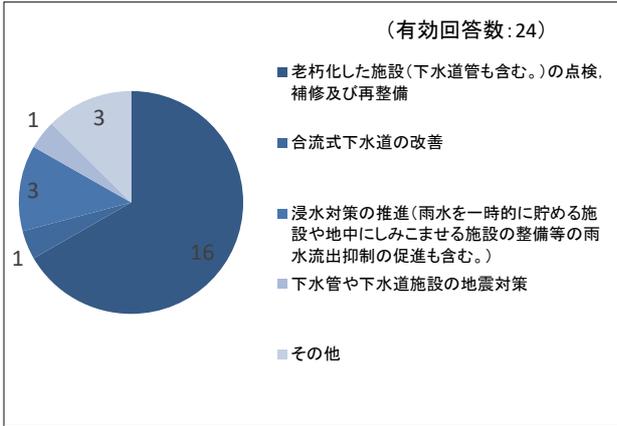
No.	選択肢	人数
1	自分が住んでいる地域が浸水する恐れ	8
2	下水道使用料	13
3	水環境保全センターからの放流水の水質	10
4	淀川や大阪湾などの周辺地域の水質	9
5	琵琶湖の水質	18
6	下水処理施設、下水道管の老朽化や耐震性	13
7	下水処理に掛かるエネルギー消費量	8
8	雨天時の下水の放流による河川の水質	11
9	下水道施設からの臭気	6
10	特になし	0
11	その他	2

【その他の意見】

- ・今回の意識調査で初めて関心を持った。
- ・京都市とその周辺地域(宇治市、向日市、長岡京市など)が浸水、豪雨災害をうける恐れがある。

【優先的に行うべき取組について】

Q7 京都市の下水道事業において、最も優先的に行うべきであると思うものについて、1つ選んでください。



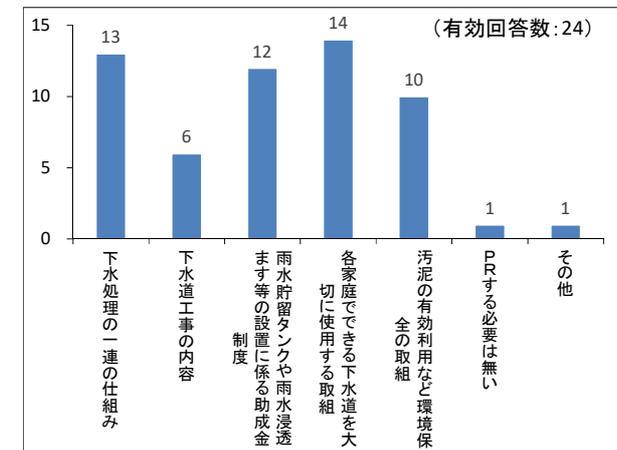
No.	選択肢	人数
1	老朽化した施設(下水道管も含む。)の点検, 補修及び再整備	16
2	合流式下水道の改善	1
3	浸水対策の推進(雨水を一時的に貯める施設や地中にしみこませる施設の整備等の雨水流出抑制の促進も含む。)	3
4	高度処理の推進	0
5	下水道未整備地域の解消	0
6	下水道管や下水道施設の地震対策	1
7	その他	3

【その他の意見】

- ・大雨の際、雨水と家庭からの排水が混ざって河川に放流する恐れがある箇所点検、調査。
- ・分からない。
- ・下水管理の効率向上

【下水道事業のPRについて】

Q8 京都市の下水道事業について、どのようなことをPRしていくべきと思いますか。当てはまるものすべてに○を付けてください。



No.	選択肢	人数
1	下水処理の一連の仕組み	13
2	下水道工事の内容	6
3	雨水貯留タンクや雨水浸透ます等の設置に係る助成金制度	12
4	各家庭でできる下水道を大切に使用する取組	14
5	汚泥の有効利用など環境保全の取組	10
6	PRする必要は無い	1
7	その他	1

【その他の意見】

- ・YouTube等で動画を作成してはどうか。広く作成協力者を募り、下水道の仕事や大切さ、怖さをアピールすれば良い。